

活 用 事 例	古河市立古河第五小学校	平井聡一郎校長
活用事例タイトル	音楽の授業における I C T 機器の活用 電子ピアノ、P C Mレコーダー等を活用した授業	
対象授業科目/活動	音楽	
授業または活動の概要	<p>楽器の演奏、歌唱に取り組む際、P C Mレコーダーで録音し、演奏、歌唱の直後に聞き返す授業を実施している。たとえば器楽の練習では、パート単位でP C Mレコーダーで自分の演奏を録音し、ポータブルアンプで再生することで、自分の演奏の課題を意識させる授業を実施してきた。また、全体での練習では、大型のモニタースピーカーで再生し、全員で自分たちの演奏、合唱の課題を聞き取る授業を実施している。</p> <p>デジタルピアノに内蔵された液晶パネルの楽譜を、プロジェクターで投影し、楽譜を意識して旋律を聴き取る授業を実施している。</p>	
I C T 活用により期待できる効果	<p>グループ毎の聞き返しを行ったことで、自分自身の演奏の課題が明確にし、課題意識をもって練習に取り組むことを期待した。全体の演奏の聞き返しでは、特にパート毎の課題や、全体のバランスを聞き取り、それらの改善を意識して練習に取り組むことを期待している。</p>	
I C T 活用のねらい	<p>デジタルピアノの活用では、画面に映された楽譜に、現在の演奏場所を示すポイントが表示される機能を用いることで、楽譜と演奏の音を結びつけて聞くことができることを狙っている。旋律、強弱記号など音楽要素を意識できる児童の育成に結びつけたい。</p>	
評価、振り返り	<p>聞き返した直後、自分の演奏の欠点を口にする児童が多く見られた。その内容も聞き返しを重ねることで、質的に高度な内容になってきたことで、児童の耳が鍛えられてきたことを感じる。</p> <p>デジタルピアノの楽譜の投影では、今、どこを演奏しているのかを意識する児童が増えてきた。今まで、楽譜を意識していなかった児童たちにとっては、大きな成長である。</p>	
その他	<p>デジタルピアノ ローランド社製 H P I - 5 0  <a href="http://www.roland.co.jp/PIANO/digi/index.html">http://www.roland.co.jp/PIANO/digi/index.html</a></p>	